



漁船の上で漁師の方が丁寧に説明してくれます

僕たち6年生は毎年6月末から7月上旬ごろ、戸倉地区の海でギンザケの養殖についての学習をしています。最初に漁船に乗ってギンザケのいけすを見学します。いけすの中には、数え切れないほどの大きなギンザケが泳いでいます。いけすの周りを歩いてみると、水中のギンザケの様子を詳しく見ることがができます。網を使っていけすから大きいギンザケだけを選別します。実際にやってみると、とても重く感じました。次に神経締めを体験しました。サケを新鮮な状態に保つたまま出荷するために使う方法です。元気なギンザケがあっという間に動かなくなり、とても驚きました。海上での学習が終わる



編集委員 佐野充哉、須藤卓亜、高橋結(4年) 指導教諭 佐藤豊子、三浦大樹

ギンザケ

養殖学んで料理まで体験

戸倉小

学校名 南三陸町立戸倉小学校
所在地 南三陸町戸倉宇津野50の1
電話 0226(29)6145
校長 菅原 佳江
児童 64人



蚕育て地域と絆

私たちの学校では、4年生が蚕を育てています。蚕を育てながら、蚕の秘密をたくさん学習しています。地域の方々にも蚕の育て方を教わったり、繭かきを手伝っていただいたりしています。これから、私たちは取れた繭で交通安全マスコットを作り、地域の方に配ります。蚕は私たちと地域の方々の絆を絹糸で結んでくれています。



次回は 塩釜三小(塩釜市) 齋川小(白石市)



西多賀小

学校名 仙台市立西多賀小学校
所在地 仙台市太白区西多賀2の3の1
電話 022(245)5355
校長 近沢 裕子
児童 544人



季節ごと咲く花

西多賀小には、たくさんの花壇があります。この花壇に、緑化委員会とPTAの方々が協力して季節ごとに花を植えています。6月にはマリーゴールドやペゴニアなどを植えて毎日水をやり、色とりどりの花をみんなで楽しむことができました。9月には、秋の花を紹介するちらしを委員会で作成しました。花いっぱいの学校にしたいです。



プラバンやスライム作り、ストラックアウトや迷路などのお店などがありました

西多賀小学校では毎年「西小夏祭り」があり、7月、一年で一番楽しみます。今年は7日に行われ、今年7日に行われ、今年7日に行われ... 西小夏祭りは、前半、後半に分かれていて、4、6年生は交代でお店を出したり遊んだりします。1、3年生はお店を出さないで、目いっぱいのお店を回り、楽しむことができます。準備では、よりよい店になるようみんなでアイデアを出し合っていて、話し合いやお店に使う物作りを行います。当日のお祭りはどのお店もたくさんのお客さんでにぎわい、みんな笑顔で遊んでいました。お店を出した上学年は、お客さんを楽しませようと一生懸命、ランキング表の作成やルール説明をしていました。みんなで協力し合い、どのお店も大成



編集委員 佐藤麻由、後藤真心、佐々木瑠子、進藤妃後、鎌田妃詠(6年) 指導教諭 藤原若菜、大友富路子

西小夏祭り

協力し楽しいお店大成功

功だったと思います。上級生が出したお店を見ていた下級生が「来年はもっと楽しくしよう」と思い、次の年にお店を出します。このようにして、毎年楽しいお店が増えていき、みんなが楽しめる西小夏祭りになっていくのです。